

報道関係者 各位

平成 23 年 9 月 29 日

【照会先】

大臣官房 統計情報部

人口動態・保健統計課 保健統計室

室 長 武田 康久

室長補佐 網野 恵子

(担当) 調査係(内線 7526)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3595)2958

平成 21 年度 国民医療費の概況

～過去最高額の 36 兆 67 億円、人口 1 人当たり 28 万 2,400 円～

厚生労働省では、平成 21 年度の国民医療費について費用を推計し、このほどその結果の概況がまとまりましたので、公表します。

「国民医療費」とは、その年度内に医療機関などを受診し、保険診療の対象となる傷病の治療に要した費用の推計です。ここでいう費用とは、医療保険などによる支払いのほか、公費負担、患者負担によって支払われた医療費を合算したものです。

「国民医療費」には、診療費、調剤費、入院時食事・生活医療費、訪問看護医療費などは含みますが、保険診療の対象とならない費用や、正常な妊娠・分娩、健康診断・予防接種など、傷病の治療以外の費用は含みません。（詳細は別添資料参照）

【結果のポイント】

○平成21年度の国民医療費は36兆67億円で、前年度に比べ1兆1,983億円、3.4%の増加。人口1人当たりでは28万2,400円で、前年度に比べ3.6%の増加。いずれも過去最高となっている。（3頁図1、表1、10頁統計表第1表）

○制度区分別にみると、「医療保険等給付分」は17兆3,368億円（制度全体に占める割合48.1%）、「後期高齢者医療給付分」は11兆307億円（同30.6%）、「公費負担医療給付分」は2兆4,623億円（同6.8%）、「患者負担分」は4兆9905億円（同13.9%）、「患者負担分の軽減特例措置」は1,864億円（同0.5%）となっている。（4頁表2、11頁統計表第2表）

○財源別にみると、公費のうち「国庫」は9兆1,287億円（財源全体に占める割合25.4%）、「地方」は4兆3,668億円（同12.1%）。また保険料のうち「事業主」は7兆3,211億円（同20.3%）、「被保険者」は10兆1,821億円（同28.3%）。さらに、その他のうち「患者負担」は4兆9,905億円（同13.9%）となっている。

（4頁表3、12頁統計表第3表）